

**令和 8 年度 新潟県立高田南城高等学校 通信制課程 普通科  
入学募集要項**

**1 出願資格** （「令和 8 年度新潟県公立高等学校入学者選抜要項」より）

高等学校等に在籍していない者で、次の(1)～(3)のいずれかに該当する者

(1)新潟県内に住所を有する者で、次のア～エのいずれかに該当する者

ア 令和 8 年 3 月に中学校、義務教育学校又はこれに準ずる学校を卒業する見込みの者

イ 令和 8 年 3 月に中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者

ウ 中学校、義務教育学校又はこれに準ずる学校を卒業した者（中等教育学校の前期課程を修了した者を含む）

エ 学校教育法施行規則第 95 条の各号のいずれかに該当する者

(2)新潟県に近接する県に住所を有し、新潟県内に勤務地がある者で、上記(1)のア～エのいずれかに該当する者

(3)その他、特別の理由により、本県高等学校の通信教育を受けることが適当な者で、上記(1)のア～エのいずれかに該当する者

**2 募集人数**

若干人

**3 出願期間** 持参の調査書等を受領できない日があるので注意すること。下記の(1)

	ウェブ出願システムによる 出願受付期間	調査書等の受領期間	受検票、連絡文書発 送(予定)
第 1 期	2 月 16 日(月)午前 9 時～ 2 月 27 日(金)午後 4 時	2 月 16 日(月)午前 9 時～ 2 月 27 日(金)午後 4 時	3 月 3 日(火)
第 2 期	2 月 27 日(金)午後 4 時～ 3 月 18 日(水)午後 4 時	3 月 2 日(月)午前 9 時～ 3 月 18 日(水)午後 4 時	3 月 19 日(木)
第 3 期	3 月 18 日(水)午後 4 時 4 月 2 日(木)午後 4 時	3 月 19 日(木)午前 9 時～ 4 月 2 日(木)午後 4 時 郵送の場合は 3 月 27 日(金)必着	3 月 30 日(月) (以降、随時)

(1)調査書等の受領について

①持参の場合、受領時間は、午前 9 時から正午まで、および午後 1 時から午後 4 時までとする。

なお、持参できない日は以下のとおりである。

土曜日・日曜日・祝日、3 月 4 日(水)、5 日(木)午前、9 日(月)、10 日(火)、11 日(水)、  
12 日(木)、13 日(金)、18 日(水)、19 日(木)、26 日(木)、27 日(金)、30 日(月)午前

②郵送の場合、出願する受付期間内での必着とする。ただし、第 3 期においては 3 月 27 日(金)必着とする。

(2)ウェブ出願システムによる出願受付について

①出願については、各時期の期間内に、中学校長の出願受付承認を終えるように行うこと。

②システムの都合上、各時期の受付時間の終了間際に出願業務を行うと、間に合わない可能性があるため、余裕をもって作業を行うこと。

(3)受検票・連絡文書の発送について

①中学校や志願者が受検票をダウンロードしたり印刷したりすることはできないので注意すること。

②受験票・連絡文書は速達・簡易書留で発送する。発送予定日を 3 日経過しても到着しない場合は、志願者が本校へ電話で連絡すること。

③3 月 30 日(月)・31 日(火)・4 月 1 日(水)・2 日(木)受付分は、即日、受検票の発行と連絡文書の配付を行うので、本人または在籍中学校の教職員が来校すること。

#### 4 出願に必要な書類等

- (1) 調査書(県指定の書式 在籍中学校または出身中学校で作成)  
中学校卒業後5年を超えた者については、調査書に代えて卒業証明書を提出すること。
- (2) 顔写真 3枚  
令和7年12月以降に撮影したもの。たて4cmよこ3cm、裏面に氏名を記入する。  
また写真が散逸しないように封筒に入れ、封筒にも氏名を記入する。
- (3) 返信用封筒 2通(無地の封筒を使用すること。組み合わせた切手の合計枚数は3枚以内にする)  
①受検票および連絡文書発送用  
790円分の切手を貼付した角形2号の封筒に志願者の郵便番号・住所・氏名を記入する。  
②受検結果通知発送用  
530円分の切手を貼付した角形2号の封筒に志願者の郵便番号・住所・氏名を記入する。

※高等学校卒業程度認定試験に合格した科目があり、本校で生かしたいと考えている場合は、科目合格証明書(写)を提出すること。本校の規定の範囲内で、単位として認められる場合がある。(出願時以外の提出は一切受理しない。)

※出願に必要な書類等は、中学校からのみ受け付ける。上記(1)以外は在学(出身)中学校長へ提出すること。

※出願に必要な書類等は、封筒に入れ、表面に「通信制出願関係書類在中」と朱書きする。

#### 5 選抜方法

出願書類および「面接の結果」等を資料とし、総合的に審査して行う。

#### 6 面接・受検結果通知

	面接日	ウェブ出願システム 受検結果通知(予定)	受検結果通知発送 (予定)
第1期	3月10日(火)・11日(水)・13日(金)の いずれか1日	3月17日(火)午後	3月17日(火)以降
第2期	3月26日(木)・27日(金)のいずれか1日	3月30日(月)午後	3月30日(月)以降
第3期	4月3日(金)	4月7日(火)午後	4月7日(火)以降

##### (1) 面接について

- ①面接日時は、本校の指定した日時とする。日時の変更はできない。
- ②志願者が20歳未満の場合は、保護者等(父母等)が同席して行う(令和8年4月1日現在の年齢とする)。
- ③面接に関する指示、持参品等は、連絡文書に記載する。

##### (2) 受検結果通知について

- ①受検結果の発表は、ウェブ出願システムのマイページで通知する。
- ②受検結果通知書等は、志願者あてに4月9日(木)までに、簡易書留で発送する。

#### 7 その他

県外中学校からの出願(過年度卒業者を含む)は、あらかじめ新潟県教育委員会に新潟県立高等学校出願申請を行う必要があるため、新潟県教育庁高等学校教育課指導第1係へ問い合わせること。

#### 8 問い合わせ先

新潟県立高田南城高等学校 通信制課程  
電話 025-524-0523(直通)

## 学校案内 新潟県立高田南城高等学校 通信制課程（普通科）

通信制課程は、自学自習を基本として、自分のペースに合わせて学習するシステムです

### 1 通信制って、どんな学校？

高等学校を卒業するための要件は、以下のとおりです。

- ①高等学校等に3年以上在籍していること
- ②修得単位が74単位以上であること（総合的な探究の時間3単位を含む）
- ③特別活動の出席時数が30時間以上であること

#### (1) 通信制課程では、自学自習を基本として、以下のように学習を進めて単位を修得し、卒業を目指します

##### ①報告課題（レポート）

学校から配付されたレポートに自分の力で取り組み、期限までに提出します。提出されたレポートは先生方が添削して返送します。多くの科目では定期試験の範囲にもなります。単位修得のためには、科目ごとに定められたレポートを提出期限までに全て提出し、合格することが必要です。

##### ②面接指導（スクーリング）

自分が選択した科目について、登校してスクーリング（授業）を受けます。日曜または火曜に実施します。単位修得のためには、科目ごとに定められた義務時数（単位修得のために最低限出席しなければならない時数）以上のスクーリングに出席することが必要です。

※放送視聴…NHK「高校講座」を活用した学習活動。番組を視聴して「視聴報告書」を提出し、内容が適切である場合は、義務時数の一部に代替することができます。（事前申込が必要。放送視聴が利用できない科目もあります。）

##### ③定期試験

年2回実施します。レポートを提出・合格し、かつ、スクーリングの義務時数以上を出席した科目について受験できます。

レポートの評価、スクーリングの取り組み、試験の得点を総合的に評価し、規定以上の成績を収めると単位が認定されます。

※修得単位数には、前籍校や高校卒業程度認定試験で修得した科目の単位も含むことができます。いずれも、出願時に申し出が必要です。

#### (2) 本校では、通常スクーリング以外にも、生徒のニーズに合わせた登校機会を設けています（通学コース）

##### ①サポート Day（水曜日）※自由参加で事前登録不要です。

レポートを、「サポーター（上越教育大学大学院生）」に質問、相談しながら取り組むことができます。

##### ②Mスクーリング Day（木曜日）※履修登録が必要です。

学校設定教科「Mキャリア」（選択科目）を実施します。各科目、スクーリングの出席、レポートの合格により単位を修得できます。

ア Mベーシック…中学校での国語・数学・英語の学び直しを行います。

イ Mプログレス…通常のスクーリングでは扱えない発展的な内容や演習を行います。（英語必修、国語・数学から1科目選択）

ウ Mキャリア探究…自分の生き方やあり方、将来の進路について理解を深めます。

#### (3) 本校では、単位制を採用しています

3年以上在籍し、卒業に必要な科目を履修し、74単位以上修得すれば、卒業要件を満たします。原級留置（留年）はありません。（※自動的に3年次まで上がり、3年次で卒業要件を満たせば卒業。以降、卒業要件を満たすまで、4年次を繰り返します。）

#### (4) 修業年限はありません

卒業要件を満たすまで修業年限はありませんが、次年度に学習活動を行うためには、年度末に履修手続きを行う必要があります。正当な理由がなく3年間履修手続きをしなかった場合は、退学になります。

## 2 通信制の学校生活

### (1) 自学自習と自己管理

通信制課程の学校生活では、レポート提出やスクーリングの出席、単位の修得状況などを自分で管理します。担任のアドバイスや指導を受けながら、目的意識をしっかりと持ち、主体的・計画的に学習に取り組む態度と自分の信念を貫く強い心構えが必要です。

毎月「月報みなみしろ」とともに連絡文書を送付します。これらの文書で学校行事や定期考査の申込等の連絡もするため、生徒は必ず目を通さなければなりません。

### (2) 学校生活を送る上でのきまり

本校では、本校の生徒としての自覚を持ち、集団生活を送る上でのルールやマナーを守るように指導しています。制服はありません。詳細はホームページ（生徒指導における注意事項）をごらんください。

### (3) スクールカウンセラーについて

教育相談担当のスクールカウンセラーが週3日常駐し、生徒の相談に対応します。

## 3 経費・公的支援について

### (1) 入学時に必要な経費について （令和7年度入学生の場合）

- ①入 学 料                      5 0 0 円
- ②授 業 料              約 1 0 , 0 0 0 円（1単位当たり330円、受講科目の合計単位で決定します）
- ③諸 経 費                      3 , 8 0 0 円（生徒会入会金、生徒会費、学校行事費、教材費など）
- ④シューズ代              4 , 3 0 0 円
- ⑤書 籍 費              約 1 5 , 0 0 0 円（教科書・学習書代）

上記金額を入学する際に一括前納していただきます。詳しくは、受検結果通知時に文書でお知らせします。

### (2) 主な公的支援について（条件あり）

- ①就学支援金が受給できます。
- ②奨学のための給付金が受給できます。
- ③教科書代金の還付制度や定通修学奨励金制度が利用できます。

◎通信制課程について、詳しい内容を知りたい場合は、ホームページも参照ください。

ホームページアドレス <https://takadammsr-h.nein.ed.jp/>

（「通信制」のページへアクセスしてください）